



工技研Link

No. 23
2016/11/1

東洋大学工業技術研究所の概要

1961年（昭和36年）に設立された東洋大学工学部は、設立当初より「産学協同」を重要な柱としてきました。その趣旨に従い、工業技術に関する学内研究を振興しつつ、産業界との交流を通じて相互の向上・発展を図ることを目的として、工業技術研究所が設置されました。

産業界と大学との間に立って産学協同を円滑に進めることが大切な使命であるとして、産業界と大学との連携だけでなく、行政、金融機関等とも協力しながら、研究活動を推進しています。

2016年10月現在、理工学部、総合情報学部、生命科学部、食環境科学部、ライフデザイン学部等の幅広い分野を専門とする149名が研究員として参加しております。

産学官金連携イベントの報告

● 講演会「自然災害が起きたらどうするか～被害状況の把握と住まい～」を開催しました



2016年8月4日（木）、川越キャンパスにて、「自然災害が起きたらどうするか～被害状況の把握と住まい～」と題して講演会を開催し、約65名の方に参加いただきました。第1部「日本の自然災害を迅速に把握する～活躍する最新測量技術」では、久保寺貴彦助教（理工学部都市環境デザイン学科）が、台風や地震などの自然災害時に、被害状況を迅速に把握する航空機、人工衛星、電子基準点などによる最新測量技術について講演を行い行いました。第2部「超高齢社会と災害時のすまい」では、富安亮助教（理工学部建築学科）が、我が国の災害時における仮設住宅の実態について、

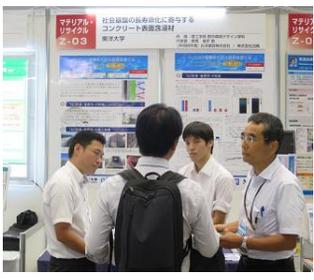
超高齢社会と関連付けて講演を行いました。講演会後の「技術懇話会」では、来場者と講演者、並びに工業技術研究所の研究者が最新の研究動向や企業での事業展開の可能性等、今後の産学連携に繋げるべく、活発な意見・情報交換を行いました。

● 「イノベーション・ジャパン2016」に研究員の成果を出展しました

2016年8月25日（木）、26日（金）に東京ビッグサイトで開催された「イノベーション・ジャパン2016～大学見本市&ビジネスマッチング～」に、東洋大学から工業技術研究所の研究員5名の研究成果を出展しました。イノベーション・ジャパンは、研究成果を産業に結びつけるきっかけの場として、400を超える大学とベンチャー企業などが参加し、毎年2万人以上の企業関係者が来場する国内最大規模の産学マッチングイベントで、全国の大学・研究機関等からの多数のエントリーの中から、厳正な審査を経て選ばれた研究成果のみが出展されるものです。



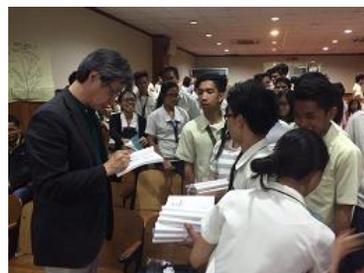
今年度の出展者と出展テーマは以下の通りです。福手勤（理工学部・教授）「社会基盤の長寿命化に寄与するコンクリート表面含浸材」、横田祥（理工学部・准教授）「斜めからの乗り越えも補助する段差乗越え補助キャスト」、椿光太郎（総合情報学部・教授）「組込み型超小型微粒子粒径測定装置」、加藤千恵子（総合情報学部・教授）「3Dスキャナを用いたアスリートの印象マネージメントシステム」、嶺也守寛（ライフデザイン学部・准教授）「国産初：スヌーズレン機材・バブルチューブの開発」



● フィリピン・セブ州にて「日本のものづくり」についての講義を行いました

2016年5月26日(木)から5月28日(土)の3日間、フィリピン・セブ州のサン・ホセ・レコレス大学において、当研究所研究員である吉田善一教授(理工学部生体医工学科)が現地の大学教員と合同で「日本のものづくり」に関する講義を行いました。

この講義は、JICA・草の根技術協力事業である「埼玉・セブものづくり人材育成事業」の一環で、日本のものづくりの考え方を理解したエンジニアの当地における育成に貢献しています。



● 埼玉縣信用金庫「さいしん夏休みキッズスクール」に協力しました



2016年7月27日(水)、埼玉縣信用金庫春日部支店において開催された「さいしん夏休みキッズスクール」に、当研究所が協力(講演者派遣)を行いました。当研究所研究員である松元明弘教授(理工学部機械工学科)が講師を務め、参加した小学生24名に「木で作る歩行ロボット」について楽しく体験してもらいました。このイベントは、県内の小学生を対象に、ゲームやものづくり体験等を通して、楽しくお金に関する知識を学ぶことを目的として、今年度は県内の3大学1企業が協力し4か所で同様なものづくり体験教室が展開されました。

■ 今後の予定(平成28年度)

出展・協力	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉北部地域技術交流会(2016年11月10日) いたばし産業見本市~製造と加工技術展~(2016年11月10日~11日) 彩の国ビジネスアリーナ(2017年2月1日~2日)
主催イベント	工業技術研究所 講演会・研究発表会(2017年2月15日)

■ 賛助会員(2016年10月1日現在)

(加入日順)

初雁興業株式会社	日油技研工業株式会社 川越工場	株式会社松永建設
株式会社日東	株式会社東洋クオリティワン	アキム株式会社
株式会社スタック	株式会社ソマールゴム	株式会社ハードコート
サンリット工営株式会社	創研工業株式会社	武州ガス株式会社
ワックデータサービス株式会社	株式会社田中医科器械製作所	電子磁気工業株式会社
株式会社マツモト精密工業	株式会社マイクロ・テクニカ	

工業技術研究所では、企業のみならず、さまざまな技術サポートをしております。賛助会員となることにより、更に特別なサービスを受けることができます。詳細は工業技術研究所事務室(TEL 049-239-1322)までお問い合わせください。

磁気応用製品のバイオニア(非破壊検査・着磁・脱磁・磁気計測etc)

—— 世界に提供する安全と安心 ——

EM/C 電子磁気工業株式会社
DENSHIJIKI INDUSTRY CO., LTD.

本社 東京都北区浮間5-6-20 TEL 03-5970-8681 <http://emio-jp.com>

画像検査ソリューションのリーディングカンパニー

株式会社マイクロ・テクニカ
本社 東京都豊島区東池袋3-12-2
TEL 03-3986-2902
<http://www.microtechnica.co.jp>

株式会社マツモト精密工業

<連絡先>
〒358-0004 埼玉県入間市鎌山3-2-17
TEL 04-2965-6576
E-mail takeshi_matsumoto@m-seimitsu.com
URL <http://m-seimitsu.com/wp/> からどうぞ
~まずは、お問い合わせください(←ココが大切)~
ご検討はその後でごゆっくり~

事業概要
■ 水素を中心とした結晶材料の加工と販売
センサ GCM(Quartz Crystal Microbalance)センサ
顕微鏡(モニター)センサ
結晶材料 水素、Li-I、サファイア、SAWウェーブ
光学製品 水素波長板、ガラスプリズム
■ 難加工金属の研削加工と工具販売
研削工具 ダイヤモンド砥石、ダイヤモンドスラリー

工技研Link No.23(第2版)
2016年11月1日(火)発行
発行: 東洋大学工業技術研究所
編集: 工業技術研究所PR委員会
〒350-8585 埼玉県川越市鯨井2100
TEL: 049-239-1322
E-mail: kougiken@toyo.jp